

10月の「図書館おすすめ絵本」です

栗盛記念図書館2階ロビーでは、市民のかたが制作したアート作品を展示しています。現在は、30kgの米袋を台紙にちぎった布ガムテープで絵を描いた作品や、米袋に布を縫い付けた布絵などを展示中です（随時入替）。期間は31日（木）14時まで。ぜひご来場ください！

	書名	はたらくくるましゅつどうします！	分類	E ハ
	著者	鈴木 まもる／作 絵	出版社	文溪堂
所蔵館 栗盛	ぼくはいっぱい、くるまをもっているよ。困っているみんなをたすけてあげるんだ。木にのぼっておりられなくなつた子ネコをたすけるためには「こうしょさぎょうしゃ」。やきいもをやいたあとは「しょうぼうしゃ」で火をけすよ。つぎはどのくるまが、しゅつどうするのかな。			

* そのほかの新着絵本 *

「うみへ やまへ」 しろいくるまでうみへ、あかいくるまでやまへ、さあ、しゅっぱつ！
「そらくんのすてきな給食」 みんないっしょにたべる給食のための工夫がたくさんあります。
「みーんなぎゅうぎゅうぎゅう」 ぎゅうぎゅうって、あったかくてうれしくてたのしいね。
「きみのいいところがみつかるえほん」 いいところを見つけるとみんなえがおになるよ。

↑所蔵館：栗盛、栗盛、栗盛・おおとり号、栗盛

	書名	しゅっぽくん	分類	E シ
	著者	つしま ひろし／さく え	出版社	絵本塾出版
所蔵館 おおとり号	どうろにいっぱいにらくがきしていたら、「しゅっぽ、しゅっぽ」ときこえてきた。きかんしゃこぞうのしゅっぽくんだ。早くせんろをかかないと、しゅっぽくんがだっせんしちゃうぞ。 あ、たいへん、いきどまりだ。このままだとしゅっぽくんがぶつかっちゃう！さて、どうなる？			

* そのほかのでんしゃの絵本 *

「いきもの特急カール」 こわいものもあるけれど困っている人のためにカールは走ります。
「ぞぞぞぞでんしゃ」 おかしな音をたてながらすすむ先には…、おばけのパーティー！
「でんしゃとしょかん」 本とでんしゃ、どちらもたのしめる すてきなとしょかんです。
「でんしゃのつくりかた」 でんしゃこうじょうにせんにゅうしている気持ちになります。

↑所蔵館：上から順に、栗盛、栗盛、栗盛・花矢、栗盛